

7月わくわくデイスカバリー

ぷかぷか ♪ お魚つり

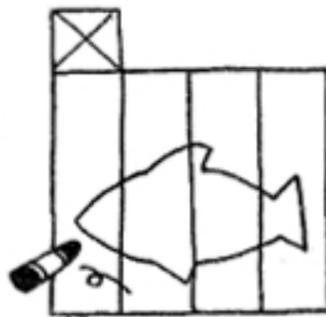
材料	道具
・牛乳パック	・食品トレイ
・わりばし	・クリップ
・たこ糸	・ビーズなど
	・ハサミ
	・ホチキス
	・油性ペン
	・ボンド

※準備しておくこと

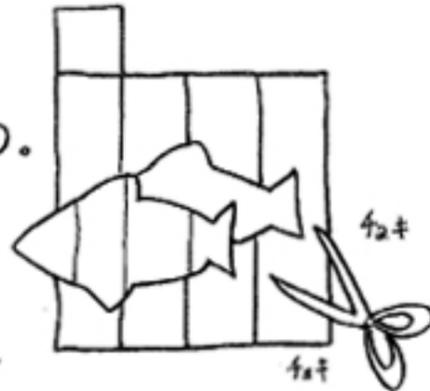
- ・牛乳パックは洗ってかわかし切り開いておこう。
- ・たこ糸を30cmに切っておこう。

作り方 お魚を作ろう

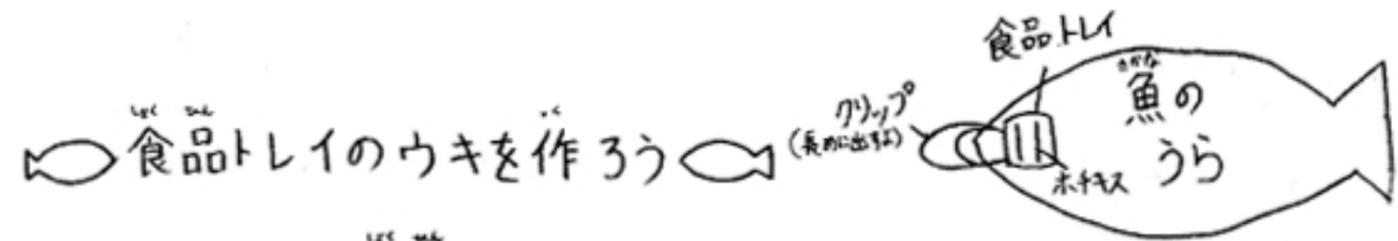
① 牛乳パックに油性ペンやクレヨンで自分の好きなお魚を描こう。



② 描いたお魚をハサミで切りぬこう。



③ 切ったお魚に色をぬったりビーズをボンドでくっつけてかざりつけをしよう。

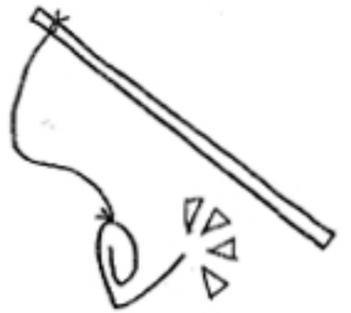


ウキになる食品トレイにクリップをつけてお魚のうらにホチキスで一緒にとめよう。

☆クリップはつりやすいように長めに出すよ☆

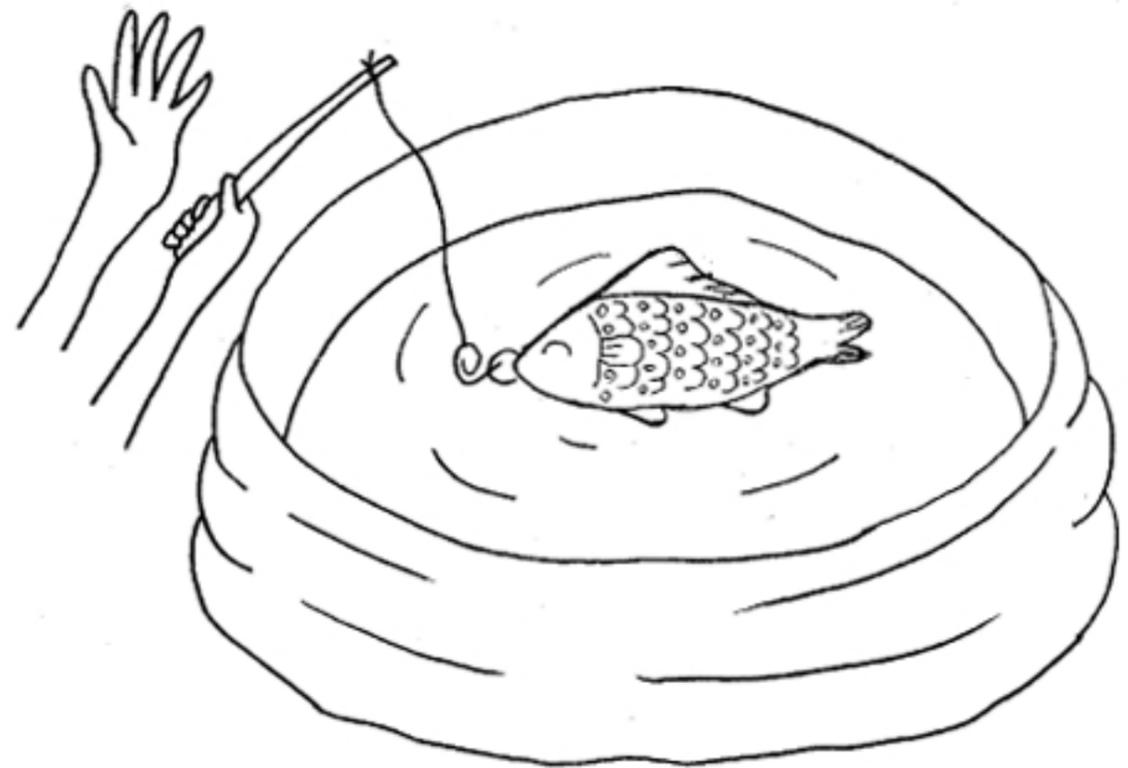
つりざおを作ろう

わりばしにたこ糸をしばりクリップはお魚がひっかるように先をひろげよう。



これで完成!! 水に魚を入れてお魚をつってみよう。

ボンドの面は水につけないでね。



7月わくわくディスカバリー

ぷかぷか♪お魚っり

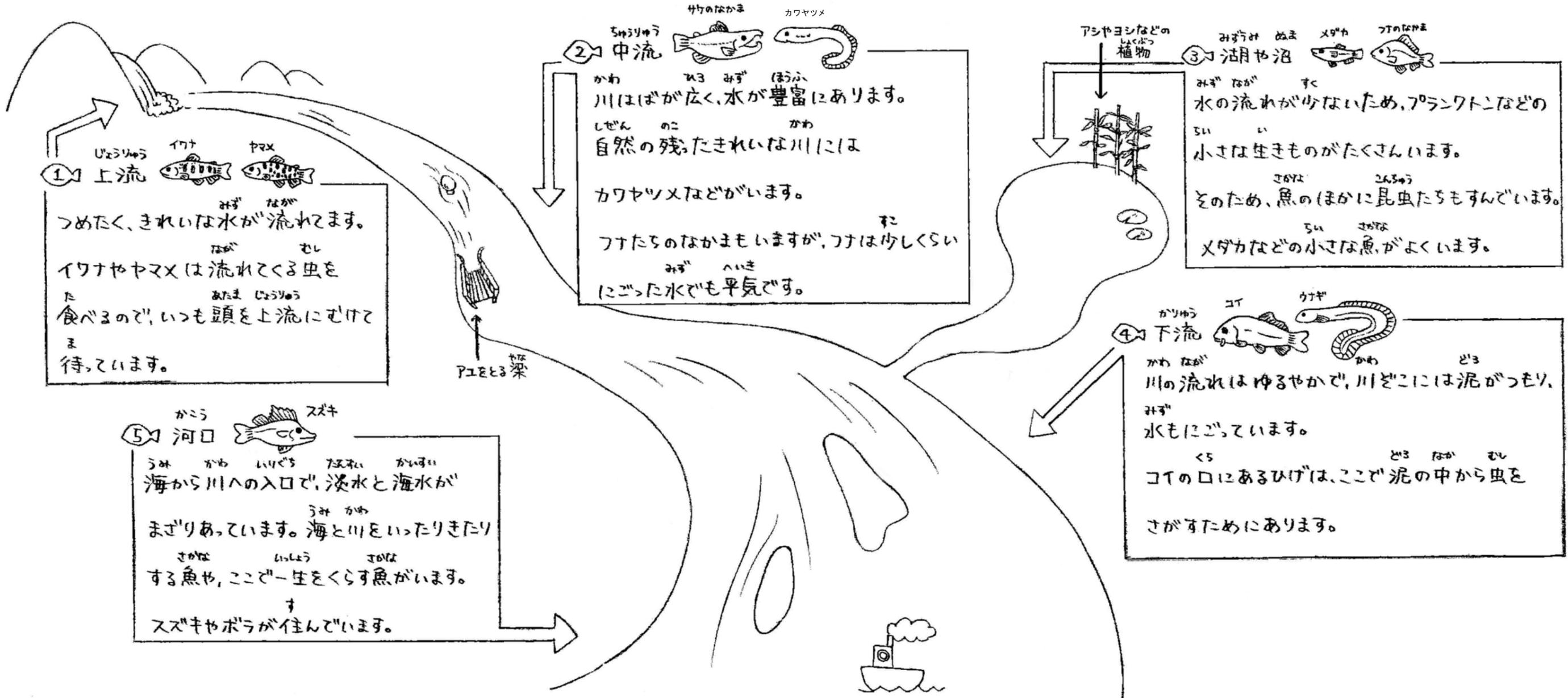
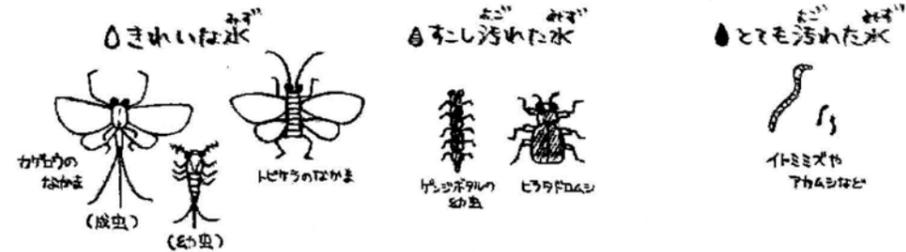
川と魚たち

地球は水の星といわれています。地球の水のほとんどは海の水で、淡水(塩分を含まない水)は全体の約2.6%しかありません。その中で川や湖にある水はもっと少なく、全体の約0.009%しかありません。

海にくらべるとずっと少ない量ですが、その中でもさまざまな風景とたくさんの魚たちを見ることができます。

川の魚たちのエサ

川の魚たちのほとんどは、水の中に住む虫や、その虫のたまごを食べます。虫たちは、魚たちと同じように水の流れやきれいさによってさまざまな場所にたくさんの種類を見ることができます。



① 上流
つめたく、きれいな水が流れています。イワナやヤマメは流れゆく虫を食べるので、いつも頭を上流にむけてまわっています。

② 中流
川はぼが広く、水が豊富にあります。自然の残ったきれいな川には、カワヤツメなどがいます。フナたちのなかまもいますが、フナは少しくさいにごった水でも平気です。

③ 湖や沼
水の流れが少ないため、プランクトンなどの小さな生きものがたくさんいます。そのため、魚のほか昆虫たちもすんでいます。メダカなどの小さな魚がよくいます。

④ 下流
川の流氷はゆるやかで、川底には泥がつもり、水もにごっています。コイの口にあるひげは、ここで泥の中から虫をさがすためにあります。

⑤ 河口
海から川への入口で、淡水と海水がまざりあっています。海と川をいったりきたりする魚や、ここで一生をくらす魚がいます。スズキやボラが住んでいます。